

男女共同参画に関する市民アンケート

この調査は、令和8年度からの第3次恵庭市男女共同参画基本計画の策定に向けて、市民の皆さんのご意見をお聞きするものです。ご協力をよろしく願いたします。
※回答方法は下記の2種類ありますので、どちらかで回答してください。

- ①インターネットでの回答をご希望の方は、同封の二次元バーコードもしくは URL を (<https://www.harp.lg.jp/FTISJEVN>) 直接ブラウザに入力してから回答してください。
- ②紙での回答をご希望の方は、この用紙に直接ご記入の上、FAX (0123-33-3137) もしくは同封の返信用封筒にアンケートを入れて返送してください。

該当する項目に○をつけてください。

性別 男性 ・ 女性 ・ 回答しない

年代 10代 ・ 20代 ・ 30代 ・ 40代 ・ 50代 ・ 60代 ・ 70代 ・ 80代以上

アンケートはp.1～p.6まであり、設問は全部で17問あります。
ご自身に当てはまる項目の□に✓をつけてください。

問1 女性が生涯に出産する子どもの数が年々減り続けていますが、なにが原因だと考えますか。

複数選択可

- 1. 多くの子どもを育てられる住宅状況にない
- 2. 仕事と育児を両立させるため、多くの子どもを産めない
- 3. 子どもを欲しくないと考える夫婦が増えた
- 4. 子どもの教育費が高い
- 5. 育児は大変だと考える人が増えた
- 6. 子どもを少なく産んで大切に育てたいと思う人が増えた
- 7. 保育制度が充実していない
- 8. 将来の社会を考えると多くの子どもを産めない
- 9. 世帯収入が少ないため、多くの子どもを産めない
- 10. 自分の生きがいや趣味を優先したいと考える人が増えた
- 11. 束縛されず自由に生きたいと思う人が増えた
- 12. その他 ()

問2 子どもを産み育てやすい環境をつくるため、どのような事が必要だと思いますか。 複数選択可

- 1. 育児休業中も十分な所得が保障される制度の拡充
- 2. 育児休業中の代替要員確保など企業内環境の充実
- 3. 企業内保育施設や、子育てしやすい労働環境の整備と充実
- 4. 住宅環境の改善
- 5. 家事や育児に男女ともに参加する意識改革
- 6. 保育時間の延長や、産休あけに利用できる0才児保育の充実
- 7. 子どもを預けたい時に一時的に保育してくれる施設や制度の整備と充実
- 8. 保育所に預けたい人の希望がかなう環境整備
- 9. 出産や育児に対する手当などの充実
- 10. 親の療養中の乳幼児に対する保育の充実
- 11. 育児相談ができる機関や人的ネットワークの整備と充実
- 12. 育児の楽しさ、すばらしさのアピール
- 13. 男性の育児休暇取得のための環境整備
- 14. その他 ()

問3 男性の育児・介護休業取得は女性に比べ大きく下回っていますが、どのように思いますか。

それぞれ1つ選択

<育児休業>

- 1. 女性の取得率と同等程度の取得をすべき
- 2. 女性の取得率より低くなるのは仕方ないが、積極的に取得すべき
- 3. 取得すべきとは思いますが、職場に影響を与えるため取得しづらいと思う
- 4. 男性が女性より取得が大きく下回っているのは仕方ない
- 5. 男性が取得する必要はない
- 6. その他 ()

<介護休業>

- 1. 女性の取得率と同等程度の取得をすべき
- 2. 女性の取得率より低くなるのは仕方ないが、積極的に取得すべき
- 3. 取得すべきとは思いますが、職場に影響を与えるため取得しづらいと思う
- 4. 男性が女性より取得が大きく下回っているのは仕方ない
- 5. 男性が取得する必要はない
- 6. その他 ()

問4 男性の育児・介護休業取得が女性に比べ低い要因はなにが原因だと考えますか。 複数選択可

<育児休業>

- 1. 上司や同僚等の職場に迷惑がかかる
- 2. 職場で取得している男性職員が少ない
- 3. 職場での昇任、昇給に影響してしまう
- 4. 収入の減少
- 5. 取得しなくても家庭内の環境が整備されている
- 6. その他 ()

<介護休業>

- 1. 上司や同僚等の職場に迷惑がかかる
- 2. 職場で取得している男性職員が少ない
- 3. 職場での昇任、昇給に影響してしまう
- 4. 収入の減少
- 5. 取得しなくても家庭内の環境が整備されている
- 6. その他 ()

問5 近年、議会や審議会などの政策決定の場に女性の参画が少しずつ増えてきましたが、どのよう
うに感じますか。 1つ選択

- 1. 男性を上回るほど増える方がよい
- 2. 男女半々になるまで増える方がよい
- 3. 男女の比率を定める方がよい
- 4. 今のままでよい
- 5. その他 ()

問6 町内会やPTAなどの地域活動で、女性のリーダーを増やすためには、なにが必要だと思
いますか。 複数選択可

- 1. 男女の役割分担に対する社会通念などの考え方の改め
- 2. 男性の企画中心の生き方、考え方の見直し
- 3. 女性自身の能力の向上
- 4. 法律や制度の面で見直し
- 5. 重要な役割への女性登用
- 6. 男女が仕事と家庭を両立できる社会的条件を整備し支援する
- 7. 女性の学習や訓練の機会の増加
- 8. 学校での男女平等教育の推進、女性の社会参画の必要性の教授
- 9. 家庭内で女性の社会参画の必要性の教授
- 10. 保育や高齢者施設などの充実、参画機会の開拓と提供
- 11. 男性の理解
- 12. その他 ()

問7 男女共同参画に関する言葉のうち、知っているものを選択してください。 複数選択可

- 1. 男女共同参画社会
- 2. ワークライフバランス（仕事と生活の調和）
- 3. ジェンダー（文化的・社会的につくられた性差別）
- 4. 性的マイノリティ（性的少数者）
- 5. L G B T Q関連（L：レスビアン G：ゲイ B：バイセクシャル T：トランスジェンダー Q：クエスチョニング 等）
- 6. パートナーシップ宣誓制度（同性同士のカップルを婚姻に相当する関係と認め証明書を発行する制度）
- 7. DV（ドメスティック・バイオレンス：配偶者やパートナー間の暴力）
- 8. デートDV（若いカップル間での暴力）
- 9. 特にない

問8 「男は仕事、女は家庭」だと思いませんか。 1つ選択

1. そう思う 3. どちらかといえばそう思わない
 2. どちらかといえばそう思う 4. そう思わない

問9 男女とも仕事をし、家事・育児を分担する方がよいと思いませんか。 1つ選択

1. そう思う 3. どちらかといえばそう思わない
 2. どちらかといえばそう思う 4. そう思わない

問10 男女の地位の平等感について、下記の分野ごとにあなたの気持ちに最も近いものを選択してください。 それぞれ1つ選択

<家庭生活>

1. 男性のほうが優遇されている
 2. どちらかといえば男性が優遇されている
 3. 男女平等
 4. どちらかといえば女性が優遇されている
 5. 女性のほうが優遇されている
 6. 分からない

<職場>

1. 男性のほうが優遇されている
 2. どちらかといえば男性が優遇されている
 3. 男女平等
 4. どちらかといえば女性が優遇されている
 5. 女性のほうが優遇されている
 6. 分からない

問11 DVを経験したことはありますか。また、DVの相談をしたり受けたりしたことはありますか。

<経験> 複数選択可

1. DVをしたことがある
 2. DVをされたことがある
 3. DVを経験したことはない

<相談> 複数選択可

1. DVを家族・友人等身近な人に相談したことがある
 2. DVを関係機関(相談窓口)に相談したことがある
 3. DVの相談を受けたことがある
 4. DVを相談したことも受けたこともない

問12 DVやセクシャルハラスメント、ストーカーなどの行為について、どのような対策をしていけば良いと思いませんか。 複数選択可

1. 被害者が安心して相談できる専用窓口
 2. 被害者が一時的に避難できる場所の設置
 3. 相談にあたる担当者の研修機会の充実や女性担当者の増員
 4. 被害者支援をする団体と関係機関などの連携強化
 5. 学校や家庭における男女平等や性についての教育
 6. 人権の尊重についての行政での啓発活動
 7. 暴力再発を防ぐための加害者に対するカウンセリングや教育
 8. 性の商品化や暴力表現などメディアにおける過激な内容に対する倫理規定の強化
 9. 過激な内容のDVDやゲームソフトなどの販売と貸出しの禁止
 10. その他 ()

問13 女性が働きやすい環境をつくるには、なにが必要だと思いますか。 複数選択可

- 1. 再就職準備のための講座やセミナー、技能訓練の充実
- 2. 再雇用制度の促進
- 3. 求人情報の提供や女性の人材登用
- 4. 女性が働ける新しい職場、職域の開発
- 5. 保育所の整備と充実
- 6. 放課後児童クラブの拡充
- 7. 産後休暇や育児休暇明けの保育の充実
- 8. 企業内保育施設の設置
- 9. 育児休業制度の定着の促進
- 10. 育児休業制度における給与保障の一層の充実
- 11. 介護や看護との両立を支援する体制の整備
- 12. 昇進や昇給、仕事の分担など労働の場での男女平等の推進
- 13. パートタイマーの労働条件の改善
- 14. 男性重視の地域社会の意識改革
- 15. 配偶者や家族の家事等への協力推進
- 16. 家事の省力化、外部化などによる家事負担の軽減
- 17. 労働時間の短縮やフレックスタイムの導入
- 18. その他 ()

問14 性的マイノリティ（性的少数者）に関する意味を知っていますか。 1つ選択

- 1. 意味を知っている
- 2. 意味を知らない
- 3. その他 ()

問15 性的マイノリティに関して、自身で悩んだことはありますか。また、周りで悩んでいる人はいましたか。 1つ選択

- 1. 自身で悩んだことがあり、周りに悩んでいる人がいた
- 2. 自身で悩んだことがあり、周りに悩んでいる人はいない
- 3. 自身で悩んだことはないが、周りに悩んでいる人がいた
- 4. 自身で悩んだことはなく、周りに悩んでいる人もいない
- 5. 分からない

問16 性的マイノリティについて、今後必要となる施策は何かありますか。 複数選択可

- 1. 学校での教育
- 2. 性別欄の削除
- 3. 性的マイノリティに関する講演やセミナー等の開催
- 4. 専用の相談窓口を設置
- 5. 男女トイレ以外の誰でも使用できるトイレを整備
- 6. パートナーシップ宣誓制度の導入
- 7. 必要はない
- 8. 分からない
- 9. その他 ()

問17 男女共同参画社会を進めるために、あなたは恵庭市にどのようなことを期待しますか。

複数選択可

- 1. 専門に担当する組織や体制の充実
- 2. 男女平等、男女共同参画についての学習講座の開催
- 3. 男女共同参画社会づくりへの提言など市民参加の機会の増加
- 4. 市の審議会など、施策を決定する場への女性の参加の増加
- 5. 学校教育の場で、男女平等教育の推進
- 6. 女性の就労を支援する情報提供や職業訓練の場の充実
- 7. 保育所や放課後児童クラブなど、地域の子育て環境の整備
- 8. 介護サービスの充実
- 9. 市が率先した職場内の男女間差別対策の取り組み
- 10. 市内民間企業等への意識啓発を推進
- 11. 男女共同参画推進の拠点となる男女共同参画センターなどの施設を設置
- 12. 男女共同参画に関連する情報提供とさらなる充実
- 13. その他 ()

ご協力ありがとうございました。

《ご意見等をご自由に記入ください》

問い合わせ先 / 恵庭市総務部総務課総務・男女共同参画担当
TEL 33-3131内線2211・2215